

事業の全体構想

学校

家庭

児童が自己の食生活習慣をよりよくしようとする**態度の育成**

健康的な食生活習慣を親子で確立する必要性についての**保護者の意識の向上**

「塩分摂取」と「食生活習慣」との関連を想定

児童像

- ★好き嫌いせずに食べる。
- ★おやつを選ぶときに塩分表示を見る。
- ★自分の食生活について自信をもって語る。

保護者像

- ★塩分の取りすぎに気をつける。
- ★野菜をしっかり食べる。
- ★地元の物を食べる。

◆児童が自分の体の状態と食事の関係について学ぶ場の設定

◆親子で一緒に取り組むことができる健康的な食生活習慣改善へのモデルづくりの検討

◆薄味でおいしく食べられる学校給食献立の開発

児童

- ①改善目標を立て実践した児童 90%
【授業ワークシート・アンケート】
- 減塩した料理・地場産物を活用した料理を好む児童の増加【授業ワークシート】
- ③尿検査結果の改善【尿検査】常に高い児童4人→0人

保護者

- ②児童と改善に取り組んだ家庭 80%
【授業ワークシート・アンケート】
- ⑤家庭での野菜や果物の摂取頻度の向上【アンケート・食事調査】
- ⑥家庭の料理の塩分測定値の減少【塩分測定】

学校給食 ④献立の塩分量と塩分濃度測定値の減少【塩分測定】

連携機関

高知大学医学部附属病院検査部
尿検査・指導助言

高知県栄養士会
指導助言

JA土佐香美女性部
指導助言・支援

香北食育ネットワーク会議
地産地消の推進、地域への情報発信
地域食材を生かした献立の助言

菰生の里
地元産品納入、児童レシピの実践・販売
地域への情報発信

課題

場面の想定

目指す児童像
保護者像

事業目標に対応する
事業ポイント

評価指標
【主な評価方法】